

課題 1 2 . 学術活動・広報活動（平成 17 年度）

科学的根拠に基づいた小児保健活動を展開するには、日々の相談活動や他施設との連携活動、さらに情報収集、調査活動などで集積されたデータを分析し、これを広く学術研究の場で討論することが不可欠である。平成 17 年度には、センター開所から集められたエビデンスに基づいて医師、保健師等による下記の学術活動を実施した。

（ 1 ）論文発表・報告書等

題 名	著者名	発表誌名		発行年
		誌名	巻:号:頁	
社会問題として小児救急 -保護者の不安軽減に果たす時間外電話相談の役割-	山崎嘉久、長嶋正實	日本小児科学会雑誌	109(6):753-757	2005
親子を支える地域ネットワークと小児保健医療機関との協働	山崎嘉久、塩之谷真弓、前田清、杉山登志郎、海野千敏子	子どもの虐待とネグレクト	7(1):115-123	2005
小児保健の現況 今後の課題と小児科医の関わり	山崎嘉久	愛知県小児科医会会報	81(5):25-32	2005
相談力を磨きましょう	山崎嘉久	チャイルドヘルス	8(12):2	2005
小児循環器疾患診療 - そこが知りたい Q & A 2 先天性心疾患の子どもの就園・就学に際して園医・学校医はどのような点に注意したらいいでしょうか	山崎嘉久	小児内科	37(12):1753-1755	2005
小児循環器疾患診療 - そこが知りたい Q & A 3 学校心臓検診において不完全右脚ブロックはどう扱ったらいいでしょうか	山崎嘉久	小児内科	37(12):1756-1758	2005
愛知県内の地域中核病院における児童虐待への対応状況	山崎嘉久、塩之谷真弓	小児科臨床	59(2):301-308	2006
地域の医療機関・助産施設と保健機関が連携した子育て支援ツールの導入に向けての検討 -ハロー・ファミリー・カード プロジェクト-	山崎嘉久、岩田徹也、塩之谷真弓	厚生労働科学研究費補助金 子ども家庭総合研究事業主任研究者前川喜平「住民参画と保健福祉の協働による子育て機能の向上・普及・評価に関する研究」平成17年度総括・分担研究報告書	36-46	2006
被虐待児に対応するための病院内および地域医療システムに関する研究【その4】愛知県内の児童虐待に対する院内ネットワーク・地域医療ネットワークの現状 第1報 - 国公立病院以外の地域中核病院も含めた検討	山崎嘉久、塩之谷真弓	厚生労働科学研究(子ども家庭総合研究事業)主任研究者杉山登志郎「被虐待児の医学的総合治療システムに関する研究」平成17年度研究報告書	47-57	2006
被虐待児に対応するための病院内および地域医療システムに関する研究【その5】愛知県内の児童虐待に対する院内ネットワーク・地域医療ネットワークの現状 第2報 - 院内・地域医療ネットワークに関するシンポジウムから見てきたもの	山崎嘉久、塩之谷真弓	"	58-72	2006
被虐待児に対応するための病院内および地域医療システムに関する研究【その1】保健所・保健センターからみた子ども虐待における地域医療機関との連携に関する調査	花房昌美、森田好樹、小杉恵、藤江のどか、小泉武宣、山崎嘉久、柳川敏彦、稲垣由子、市川光太郎	"	7-28	2006
被虐待児に対応するための病院内および地域医療システムに関する研究【その2】虐待の早期発見に関する課題:大阪府堺市における虐待事例の後方視的検討による医療における発見阻害因子の検討	森田好樹、小杉恵、花房昌美、藤江のどか、小泉武宣、山崎嘉久、柳川敏彦、稲垣由子、市川光太郎	"	29-38	2006

題名	著者名	発表誌名		発行年
		誌名	巻:号:頁	
個別接種医療機関における直接BCG接種後の局所所見の観察	山崎嘉久、宮津光伸、荻野高敏、川井進、佐々木邦明、西川和夫、花田直樹、濱口典子、原田勝代	厚生労働科学研究医薬品・医療機器等レギュラーサイエンス総合研究事業「ワクチンの安全性向上のための品質確保の方策に関する研究」平成17年度研究報告書		2006
母子保健情報の利活用をめざした全国システムの展開に関する研究分担班まとめ	松浦賢長、田中太一郎、山崎嘉久、山縣然太郎	厚生労働科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業主任研究者山縣然太郎「健やか親子21の推進のための情報システム構築および各種情報の利活用に関する研究」平成17年度総括・分担研	102-106	2006
母子保健情報の利活用をめざした全国システムの展開に関する研究	松浦賢長、鈴木茜、渡辺多恵子、田中太一郎、山崎嘉久、山縣然太郎	"	107-113	2006
親子の社会的健康度を育むための支援に資する乳幼児健診・問診項目の開発に関する研究	松浦賢長、鈴木茜、渡辺多恵子、磯貝恵美、真名子香織、久野一恵、田中太一郎、山崎嘉久、山縣然太郎	"	114-141	2006
妊娠届け出時に集積すべき問診情報に関する研究	渡辺多恵子、鈴木茜、岸上みどり、笹谷智子、田中美紀、山崎嘉久、松浦賢長、山縣然太郎	"	153-163	2006
母子保健情報の利活用をめざした全国システムの展開に関する論点について 課題2群:個別データ集積の仕組みに関する検討	山崎嘉久、松浦賢長、田中太一郎、萩野光枝、加藤恵子、北野淑恵、山本田鶴子、川合美穂子、後藤文枝、柘植由美、北川美香、松田由佳	"	187-194	2006
個別データ集積に関わる知多半島エリアにおけるモデルシステム構築の試み -知多半島プロジェクト1年目について-	山崎嘉久、松浦賢長、田中太一郎、萩野光枝、加藤恵子、北野淑恵、山本田鶴子、川合美穂子、後藤文枝、柘植由美、北川美香、松田由佳	"	195-203	2006
愛知県母子健康診査マニュアルの経年的評価 特に保育・家庭環境分類に関する課題について	山崎嘉久、中澤和美	"	204-210	2006
各市町村の電算化状況に応じた母子保健情報電算化システムの導入	田中太一郎、山崎嘉久、松浦賢長、萩野光枝、加藤恵子、北野淑恵、山本田鶴子、川合美穂子、後藤文枝、柘植由美、北川美香、松田由佳、葉袋淳子、雨宮志乃	"	211-219	2006
妊婦の母性健康管理指導事項連絡カードの周知と使用状況に関する研究	鈴木茜、渡辺多恵子、下園美穂子、倉橋俊至、田中太一郎、松浦賢長、山崎嘉久、山	"	221-229	2006
産後うつ病スケール(EPDS)得点の分散に関する研究	鈴木茜、蓮井孝子、相澤敦子、内田明子、永田雅子、吉田京、倉橋俊至、山崎嘉久、松浦賢長、山縣然太郎	"	252-261	2006
「健やか親子21」ホームページの「取り組みのデータベース」登録事業の「セレクト100」について	山縣然太郎、松浦賢長、葉袋淳子、山崎嘉久ほか	厚生労働科学研究(子ども家庭総合研究事業)「健やか親子21推進のための情報システム構築および各種情報の利活用に関する研究」平成16年度研究報告書	10-13	2005
Serial MR imaging and H-MR spectroscopy of unidentified bright objects in a case of neurofibromatosis type	Atsushi Imamura, Naoki Matsuo, Miho Okuda, Hideyuki Morita, Masako Iwata, Yoshihisa Yamazaki, Yukitoshi	Brain & Development	27: 595-597	2005
接種医師に対する自己チェック表を用いた安全で質の高い麻疹ワクチン接種実現への取り組み	山崎嘉久、宮津光伸、荻野高敏、川井進、佐々木邦明、花田直樹、濱口典子、西川和夫、河村昭徳	日本小児科医会公衆衛生委員会 麻疹制圧運動報告書 PART 2	95-98	2006

保健センター保健室発行冊子

- 1) 軽度発達障害児の理解と保育（平成 17 年度保育リーダー研修報告書）
あいち小児保健医療総合センター総合診療部・保健室発行（2005 年 2 月）
- 2) 平成 17 年度母子保健スキルアップ研修報告書
子ども虐待予防のための母子保健スキルアップ研修に関する研究報告書～家族や地域との協働をめざして～（2006 年 3 月）愛知県周産期医療協議会平成 17 年度調査研究事業
- 3) 周産期医療現場スタッフが取り組む「子育て支援マニュアル」 インターネット版
愛知県周産期医療協議会発行：2006 年 3 月
協力：愛知県産婦人科医会、愛知県小児科医会、愛知県看護協会、愛知県助産師会
<http://www.achmc.pref.aichi.jp/manual/kosodate/>（パスワードが必要です）
- 4) 保健機関から医療機関への P R - 妊娠中から乳児期の母子保健活動 - インターネット版
あいち小児保健医療総合センター 保健室発行（2006 年 1 月）
<http://www.achmc.pref.aichi.jp/S006/hokenkikanPR/hokenkikanpr.htm>
- 5) 時間外電話相談「育児もしもしキャッチ」相談情報分析報告書（2006 年 4 月）
- 6) ACHEMEC の仲間たち - 子どもと家族の心に安心と安らぎを -（ボランティア活動報告集 5）(2006 年 4 月)

執筆委員等としての実績

- 1) 愛知県における児童虐待への取組みと歩み（平成元年度～平成 17 年度）
発行：愛知県
編集：愛知県における児童虐待への取組みと歩み編集委員会
事務局：愛知県中央児童・障害者相談センター（2006 年 3 月 31 日）

(2) 学会・学術研究会報告

学会名	日時・場所	発表者	内容
第108回日本小児科学会学術集会	4月22日(金)～24日(日) 東京都	山崎嘉久	虐待予防を目指した地域の一般病院と保健機関との連絡システムの有効性
第51回東海公衆衛生学会	8月6日(土) 多治見市文化会館	塩之谷真弓、秋津佐智恵、青山亜由美、中澤和美、小出世志子、前田清、山崎嘉久	周産期医療・助産施設における子育て支援の実態 - 支援に肯定感・不全感を持った事例の分析から -
第51回東海公衆衛生学会	8月6日(土) 多治見市文化会館	中澤和美	実施報告データに基づいた乳幼児健診結果の変遷
第51回東海公衆衛生学会	8月6日(土) 多治見市文化会館	山崎嘉久、小出世志子、中澤和美、塩之谷真弓、青山亜由美、秋津佐智恵	愛知県内の地域中核病院の児童虐待への取り組みと保健・医療連携
第42回中部日本小児科学会	8月28日(日) 名古屋国際会議場	青山亜由美、秋津佐智恵、塩之谷真弓、中澤和美、小出世志子、山崎嘉久	乳幼児の事故の重傷化要因についての検討
日本子どもの虐待防止研究会第11回学術集会	9月3日(土)～4日(日) 札幌市・江別市	山崎嘉久、塩之谷真弓	愛知県内の地域中核病院における児童虐待への対応状況
第64回日本公衆衛生学会	9月14日(水)～16日(金) 札幌市	塩之谷真弓、青山亜由美、前田清、山崎嘉久	周産期医療現場で行われている子育て支援とは
第64回日本公衆衛生学会	9月14日(水)～16日(金) 札幌市	青山亜由美、塩之谷真弓、前田清、山崎嘉久	周産期医療施設・助産施設における助産師・看護師の遺伝に関する相談
第64回日本公衆衛生学会	9月14日(水)～16日(金) 札幌市	山崎嘉久	ワクチン接種担当医に対する自己啓発方式の研修手法の評価
第51回日本小児保健学会	10月6日(木)～8日(土) 下関市	中澤和美、秋津佐智恵、塩之谷真弓、山崎嘉久、宮津光伸、荻野高敏、濱口典子	麻疹ワクチン接種医師への自己チェック表を用いた啓発活動の効果
第51回日本小児保健学会	10月6日(木)～8日(土) 下関市	秋津佐智恵、山崎嘉久、塩之谷真弓、中澤和美、前田清	時間外電話相談事業からみた育児不安の現状とその役割
第51回日本小児保健学会	10月6日(木)～8日(土) 下関市	山崎嘉久、塩之谷真弓、中澤和美、秋津佐智恵、前田清	周産期医療施設・助産施設における子育て支援への助産師・看護師の役割
第27回全国地域保健師学術研究会	10月13日(木)～14日(金) 岐阜市	小出世志子、中澤和美、塩之谷真弓、青山亜由美、秋津佐智恵、山崎嘉久	日常の相談業務の重要性を再認識する - 地域の健康課題の抽出と活動評価としての位置づけ -
第27回全国地域保健師学術研究会	10月13日(木)～14日(金) 岐阜市	中澤和美、秋津佐智恵、青山亜由美、塩之谷真弓、小出世志子、山崎嘉久、榊原るり子、片岡博喜	標準化された乳幼児健診実施データ報告システムの評価指標に関する分析
第27回全国地域保健師学術研究会	10月13日(木)～14日(金) 岐阜市	関てる子、塩之谷真弓・中澤和美、前田清・山崎嘉久、河合美子・検校規世	事例を1人で抱えないための所内体制づくり - 虐待予防をテーマとした母子保健スキルアップ研修から
愛知県公衆衛生研究会	1月20日(金)～21日(土) 愛知県東浦町	中澤和美、秋津佐智恵、青山亜由美、塩之谷真弓、小出世志子、山崎嘉久、長嶋正實	小児生活習慣病に対する取り組み - アチェメック健康スクール
愛知県公衆衛生研究会	1月20日(金)～21日(土) 愛知県東浦町	青山亜由美、秋津佐智恵、塩之谷真弓、中澤和美、小出世志子、山崎嘉久、長嶋正實	乳幼児の事故の重傷化要因についての検討
愛知県公衆衛生研究会	1月20日(金)～21日(土) 愛知県東浦町	山崎嘉久、小出世志子、中澤和美、塩之谷真弓、青山亜由美、秋津佐智恵	当事者の視点からヘルスプロモーションを考える
愛知県公衆衛生研究会	1月20日(金)～21日(土) 愛知県東浦町	塩之谷真弓	「母子保健・学校保健()」座長

(3) 学会・研究会の開催

実施日	内容	担当科	担当医師名
第13回 5月22日(日) 午後2時～4時	・学校心臓検診の最新の動向 ・小児尿路疾患の診断と治療	1.センター長 2.外科部長兼麻酔科部長 (泌尿器科)	長嶋 正實 谷風 三郎
第14回 6月23日(木) 午後8時～9時	・食物アレルギーの診断 - I g E抗体価の読み方 -	アレルギー科	伊藤 浩明
第15回 9月11日(日) 午後2時～4時	・発達障害の臨床と対応 ・小児外科における画像診断の 進歩とその応用	1.保健センター長(心療科) 2.中央検査部長(小児外科)	杉山登志郎 渡邊 芳夫
第16回 10月20日(木) (午後8時～9時)	小児感染症診療アップデート - 今年の冬の「かぜ」に備える	感染・免疫科	安藤 嘉浩
第17回(平成18年) 1月15日(日) 午後2時～4時	・外来で難聴児を見つけるコツ 特に乳幼児の特徴 ・日常診療に役立つ腎尿路疾患 の知識	1. 内科部長(腎臓科) 2. 耳鼻いんこう科部長 (耳鼻いんこう科)	上村 治 服部 琢
第18回(平成18年) 2月16日(木) 午後8時～9時	日頃出会う子どものけいれん	神経科医長	糸見 和也

司会：山崎嘉久